

第115回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和4年3月22日（火） 9：15～9：35	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、柿崎環境部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、石原健康課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長			
付議事項	1 リバウンド警戒期間における取組について 2 各部連絡事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更（令和4年3月17日）（新旧対照表） ・リバウンド警戒期間における取組 ・新型コロナウイルスに関する対応について 			
<p>（進行：福祉保健部長）</p> <p>（市長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの感染状況はやや減少傾向にあり、まん延防止等重点措置が昨日終了したが、いまだ予断を許さない状況。引き続き感染症対策に取り組んでいく。 ・ 市内施設についてはこれまでの対策を継続していく。 ・ ワクチンについて、3月12日から5～11歳の接種が始まっており、水・木・土・日で集団接種を実施している。12～17歳の3回目接種の準備も進めている。4回目接種も想定しながら、全力をあげて取り組んでいく。市職員においては、引き続き感染防止及び健康管理に努めてほしい。 <p>1 リバウンド警戒期間における取組について</p> <p>（健康課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更について、資料を基に説明。 <p>（生涯学習部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リバウンド警戒期間における取組について、資料を基に説明。引き続き、安全な施設運営を続けていく。 <p>（学校教育部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の目的外利用について、感染予防をしっかりしたうえで実施していく。 <p>2 各部連絡事項</p> <p>（新型コロナウイルス感染症対策担当課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12～17歳のワクチン接種について、早ければ4月から開始する。対象は4,500人 				

程度。認可されるのはファイザーのみ。市内医療機関で接種できるよう準備を進めている。

- ・ 大規模接種会場について、予約が入らなくなっており、4月は水・土に縮小する予定。
- ・ 4回目接種についても報道されており、早ければ6月から接種が始まる見込み。会場含め準備を進めている状況。

(総務部長)

- ・ 職員の感染予防については従来通りの対応をお願いします。陽性者の発生が若干落ち着いてきてはいるが、引き続き感染予防の徹底をお願いしたい。

(企画政策課長)

- ・ 附属機関等の運営について、市の会議体が感染源とならないよう、引き続き対応の徹底をお願いします。

(子ども家庭部長)

- ・ 濃厚接触者の特定について、保健所から方針等が出たら共有をお願いしたい。

(副市長)

- ・ ウイルスの変異や4回目接種等、新たな対応が続くが、引き続き全庁を挙げての対応をお願いします。

(以上)